

## ●藤間家住宅

春日大社の南方、奈良市高畑町に位置する。藤間家は春日大社の禰宜の家系で、明治頃まで神官を務めていた。主屋は桁行7間、梁間6間の規模を持ち、切妻造、平入、棧瓦葺で一部に2階を設ける。近世における春日大社の社家（禰宜）住宅のあり方を知ることができる例として貴重である。

表門は一間一戸、切妻造、本瓦葺の薬医門で、主屋と同様に江戸時代後期に遡ると思われる。旧柳生街道に面し、社家（禰宜）住宅にふさわしい簡素で端正な意匠を示す。土塀と合わせ、高畑町の景観形成に寄与している。

### ・藤間家住宅主屋（とうまけじゅうたくしゅおく）

所在地	奈良市高畑町
建築年代	江戸後期／江戸末期・明治期・昭和35年頃改修
構造・形式・規模	木造平屋一部2階建、瓦葺、建築面積158㎡

### ・藤間家住宅表門及び土塀（とうまけじゅうたくおもてもんおよびどべい）

所在地	奈良市高畑町
建築年代	江戸後期／昭和35年頃改修
構造・形式・規模	表門：木造、瓦葺、間口1.7m 土塀：瓦葺、総延長48m

## ●野村医院旧診療所

村の中心部に位置する旧診療所で、木造平屋建、入母屋棧瓦葺で妻入とする。建築年代は明らかでないものの、野村医院が当地で開業した明治30（1897）年頃のものと思われる。昭和31（1956）年に敷地内で移築した際に、間取りの変更や車寄せの取付けなどの改造が行われたが、当初のものと思われる建具が残るなど、明治後期の医院建築の面影を良好に伝えている。山添村所在の建物として初めての登録有形文化財（建造物）。

### ・野村医院旧診療所（のむらいいんきゅうしんりょうじょ）

所在地	山辺郡山添村大字大西
建築年代	明治30年頃／昭和31年移築改修
構造・形式・規模	木造平屋建、棧瓦葺、建築面積87.01㎡